

# 半日でマスターできる複式簿記

## —自分で貸借対照表、損益計算書を作成、3級問題に挑戦—

貸借対照表・損益計算書は会社の内容を表すものですが、これらが理解出来なければ経営は危ういといえましょう。まして今日では国際会計基準の影響もあり貸借対照表が特に重視されています。簿記学校で半年、1年を要する複式簿記を半日でマスターできる画期的、効率的な講習会です。簿記を全く知らない人に、分かり易く解説いたします。

講師：元松本大学経営学部 教授 重 泉 良 徳

当日は電卓等の計算器をご持参してください

講 義 内 容	
I 貸借対照表と損益計算書のイメージ	VIII 取引の8要素で総てを網羅
II 借方(左側)・貸方(右側)の歴史	IX 仕訳演習と残高試算表の作成 (各自で作成)
III 簿記上の資産、負債、資本の意味	X 精算表と貸借対照表・損益計算書の 作成(各自で作成)
IV 複式簿記の基本的な意味	XI 勘定式と報告式(各自で作成)
V 取引・仕訳と勘定科目	XII 複式簿記3級問題にチャレンジ
VI 仕訳の基本原則と演習	
VII キャッチボールで仕訳が上達	

講習会場：えんぱーくビル2階(JR塩尻駅より徒歩8分、車-塩尻ICより10分)

日・時：令和5年3月26日(日) (午後1時~5時) <第2回>

又は令和5年4月2日(日) (午後1時~5時) <第3回> 203会議室

参加費等：3,500円 当日支払も可

申込先：E-mail: y.shigeizumi@andline.jp & Tel.080-5142-2226

(都合により開催不可能な場合はご連絡、ご返金を致します。)

<講師略歴>横浜国立大学経済学部卒業後、日清製油(現ニッシンオイリオ)入社、総務部長、取締役財務部長、常勤監査役、後シダックス常勤監査役、松本大学教授、公認会計士第三次試験委員、アルバイトタイムス監査役等を歴任、著書には「監査役監査のすすめ方(11訂版、税務経理協会)」「監査等委員会設置会社の実務とQ&A」(同文館)、「中小会社の監査役業務とQ&A」(6訂版、税経協)、「企業不祥事の防ぎ方」(東洋経済)、「倒産の兆候をみぬく決算書分析と対策」(中央経済社)等がある。